

おめでとう!

レコパン

# 2015年度俳句大会 優秀作品!

～応募総数208句! たくさんの応募ありがとうございます!～

## レコパン俳句大賞 (最優秀賞)

焼肉だ二月のぼくのたんじょうび 一年 かんけゆうだい

誕生日の嬉しさと家族みんなで焼き肉に行くという楽しさが重なって、ゆうだい君の幸福が伝わってきました。読んだ人も幸せになる一句です。他の句もとてもよかったです。

先生にあいきつをする白いきき  
べんきょうにいきづまったらひなあられ

## 優秀賞 (審査員の賞)

### ☆ 田口武賞

夏みかんいなかのそばの顔うかぶ 四年 内山はるか

一つの俳句から、夏みかんを食べているところと田舎にいるおばあさんの姿と、ふたつの様子が見えてきます。そこがいいところでした。

春の夕つきが出てくる二かいから 一年 たけいこうたろう

たけいくんは、二かいの家がたちならんでいるところにいます。そしたら、月が屋根の上に出ました。それを二かいから出たと作ったところがよかったです。他にも良い句がありました。

ひまわりをどこかにうえる庭にしよ

### ☆ 若林由子賞

よくばって手にたくさんひなあられ 四年 田中佐和

ひな祭りの楽しさの中にはこの時期しか出会わない雛あられを食べることもありますね。つつい手のひらにのりきれないほどに盛ってしまう、そんな欲張りも楽しいひな祭り、姿が見える良い句です。他にも良い句がありました。

最終日北海道の雪に会う



## レコパン賞 (つげきたまみ代表の賞)

アルバムは思い出があるなつの山 一年 中谷大馳

アルバムはと言ったところで一呼吸おき、思い出がある夏の山と続けて読みます。実はこの作り方、とっても上級テクニク。あの日の夏の山での思い出は、アルバムを開けばいつでも飛び出してくることでしよう。他にも良い句がたくさんできました。

太陽がわきだしてくる春の朝  
ピーマンはみんながながてぼくはすき  
どんぐりはぼうしをかぶりみをまもる

## 佳作 (学年順)

ひなあられふくろをむすぶことできた 一年 たなかふうこ

ひなあられ五つぶたべたらひらめいた 一年 二本柳るみ

外に出て道を歩けばさくららの木 二年 片山こうき

夏休みみんなではしゃぐ青い空 六年 大久保泰成

ものすごく長くて短い六年間 六年 杉原優太

## 最多作句賞

春が来る花もちょうちよもやってくる 四年 ふじおかりこ

たくさん作って投句しました。その数三六句。すごい!

今回の俳句大会も、優秀な作品が出そろいました。作品はタイケン室前に掲示しています。表彰式は三月十五日の俳句教室にて、掲載された人にはステキな賞品があります。全員参加してくださいね。みんなの俳句が大好き!

## 【選者紹介】

※一部訂正した部分があることをお詫びいたします。

### ★ 田口武

歯車同人 銀化同人会長 俳人協会・現代俳句協会の会員  
句集に「さうちやなくても」他

### ★ 若林由子

銀化同人 同誌編集員

### ★ 槻木珠美

銀化同人

平成二十八年三月十日

